

宮川ダムNEWS



宮川ダムの取り組みや情報をお知らせする「宮川ダムNEWS」です。

【令和6年度 ダム放流について】

今年度、宮川ダムでは1回のダム放流を行ないました。

【放流期間】	【原因】	【総雨量】
--------	------	-------

第1回 8月29日～9月3日	台風10号	622mm
----------------	-------	-------

ダムに流れ込む水量(流入量)の一部をダムに貯め、ダムから放流する水量(放流量)を抑えることにより、下流の増水を緩和させました。



【河川環境改善(土砂還元)の取り組みについて】

令和3年3月にダム直下に置き土した4,000m³の盛土は、令和5年8月末までのダム放流により、概ね全量が下流に還元され、モニタリング調査の結果「粗粒化していた砂礫床の回復傾向」及び「古い藻類の剥離効果の上昇傾向」が確認できました。効果検証の結果を踏まえ、今年度、第2回置き土を実施しました。今後もモニタリング調査を継続し、河川環境の改善効果の確認を行います。

位置図



R2第1回置き土実施の結果



置き土流下前



置き土流下後

粗粒化していた砂礫床の回復傾向確認 (底生動物の生息環境向上)

モニタリングの結果

付着藻類が繁茂し環境が悪化



(土砂の流下)

古い藻類の剥離



更新



R6第2回置き土実施

剥離効果の上昇傾向確認 (植生・多様な魚類の生息環境向上)



4,000m³を置き土 (久豆 岩井口)



R7以降 ダム放流 (置き土流下)



モニタリング調査の継続